

4 地域の人たちとのふれあい

対象学年：全学年（7月～9月実施）

1. 題材：地域学習、地域理解

内容 （2）適応と成長及び健康安全

ウ 社会の一員としての自覚と責任

カ ボランティア活動の意義の理解と参加

2. 題材について

(1) 生徒の実態

幼いころから育ってきた地域に対して、良い印象をもっている生徒が多く、地域に貢献したいという気持ちがある。また、たくさんの人が訪れる地域特性もあり、「おもてなしの心」を大切にしていきたいという思いは多くの生徒がもっている。

しかし、中学生になって自分の生活が忙しくなり、気持ちがあっても、他者と触れ合う機会や地域に貢献する機会が少なくなりつつある。また、どのような形で地域に貢献できるかというイメージを明確にもつことが難しいようで、具体的な行動がとれずに、だんだんと地域社会との距離が開いてしまい、関心も薄れていってしまうという生徒も少なくない。

(2) 題材設定の理由

生徒の社会性の不足が指摘される中、社会の一員としての自覚をもち、主体的に責任をもって行動のとれる人間の育成が求められている。

また、ボランティア活動への参加など、人々の社会貢献や社会参加の機会が増えてきていることから、学校教育においてルールやモラルの意義について考えたり、社会生活を営む上で必要なマナーやスキルについて体験的に習得していったり、社会貢献や社会参加を果たすために必要な知識や技能の習得、資質の育成が重要であると考え、本題材を設定した。

3. 指導のねらい

生徒が自らも社会の一員であることを自覚し、互いが支え合う社会の仕組みを理解するとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度と能力を育てる。

4. 学級活動（2）の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活の充実と向上に関わる問題に関心をもち、自主的、自律的に日常の生活を送ろうとしている。	日常の生活における自己の課題を見出し、自己を生かしながら、よりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	集団や社会への適応及び健康で安全な生活を送ることの大切さや実践の仕方、自他の成長などについて理解している。

5. 指導の過程

(1) 事前の指導と生徒の活動

夏休み前に、【ワークシート1】「**地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう～地域を知る～**」に取り組み、地域社会に貢献することができる多くの活動があることを確認した。また、ボランティア活動の意義を指導し、生徒は参加するボランティア活動を決定して、夏休み中にそれぞれの活動に参加した。

(2) 本時の指導と生徒の活動

① 本時の活動テーマ「ボランティア活動を通して感じたことをまとめよう」

② 本時のねらい

実際に活動に参加した経験を振り返り、その活動の意義を再確認するとともに、積極的に地域の活動に参加する態度を養う。

③ 本時の展開

	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
活動の開始 10分	1. 本時の目的と活動の流れの説明を聞きテーマを知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動の流れを説明する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><本時の活動の流れ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1.本時の目的・流れを知る。 2.体験して感じたこと・学んだことをまとめる。 3.班で体験の交流をする。 4.地域の人とのふれあい方について考える。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・活動時の写真を見て振り返らせる。 	
活動の展開 30分	2. 【ワークシート2】①「 地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう～活動を振り返る～ 」を記入する。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動をまとめた感想だけでなく、具体的なエピソード等を紹介しながら感じたことや学んだことを書くように指導する。 ・他者との交流にも視点を置き、交わした言葉等で印象に残ったことなども書くように指導する。 ・活動する中で、良かった面だけ 	<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の取り組んだ活動の意義や実践の仕方を理解している。 <p>〔観察〕 〔ワークシート〕</p>

活動の展開	3. 記入したことを中心に、班になって発表する。 【ワークシート2】② 「参加した地域の活動について発表しよう～体験を語る～」 に、友達の記事を聞きながら記入する。	でなく、課題となった面にも目を向けて書くように指導する。 ・活動に参加できなかった場合には、参加してみたい活動についての意見や学びたいことなどを考えて書くように指導する。	
30分		・班の中で司会を決め、発表⇒質問⇒発表⇒質問の流れでグループ活動が行えるようにする。 ・様々な活動での体験談を聞き、自分の体験と重ね合わせながら、多様な視点をもてるように促す。 ・発表の中で、行った活動内容の概要についても触れさせ、聞き手と活動時の様子が共有できるように支援する。	【関心・意欲・態度】 ・自分の経験を語り、また班員の言葉に熱心に耳を傾けている。 〔観察〕 〔ワークシート〕
活動のまとめ	4. 【ワークシート2】③ 「地域の人とのふれあい方について考えよう～自分を振り返る～」 を記入する。	・体験を通して感じたことや学んだことをもとに、地域社会へのふれあい方や貢献方法について振り返り、今後の関わり方について考えられるように支援する。	【思考・判断・実践】 ・参加した体験の中から 社会の一員としての自覚や責任をしっかりと捉え、今後の地域活動への参加を考えよう としている。 〔ワークシート〕
10分			

*編集委員が実践した際の評価規準は「ゴシック体（太字）」で示しています。他は設定可能と考えられる視点です。

6. 本題材の工夫例

地域の人たちとのふれあいをもち、貢献したいという気持ちはあっても、具体的に何をしたらよいか分からなかったり、その機会がなかったりする現状から、「ボランティア活動」の実践を通して感じたことや学んだことを、「友達と意見交換する」ことによって、個人の体験で終わることなく、より多面的な視点をもって地域理解と地域学習を行うことができると考えられる。また、そうした視点をもつことが、積極的に地域に関わっていこうとする態度を育むことにつながると考える。

*実践例（4名の生徒のワークシートより）

③地域の人とのふれあい方について考えよう ～自分を振り返る～

自分の考えをまとめてみよう



地域の活動に参加することで、今まで以上に地域の人々が身近になる機会があることを学んだことでしょうか。社会の一員であるということはどのようなことでしょうか。また、この先、どのように地域の人とふれあい、貢献できるかを考えてみましょう。

私が考える社会の一員とは、どんな人に対しても優しく接して、「あいさつ」をする事だと思っています。

また、地域に貢献するためには、一人一人に優しく接して「あいさつ」をしたり、相手に対しての「気づかい」を忘れない、困っている人を助けたり、その人のために自分から重くいて色々な人と関わっていく事だと思いました。

これからは、出会った人や身近な人など、今後関わっていく人に「あいさつ」「おまなし」「気づかい」などを忘れずにしていこうと思います。

また、困っている人がいたり向き合い、ボランティアなどの支援活動に取り組んでいきたいです。

社会の一員であることとは、自分の地域のために、自分に何かできるから、自分の将来の夢や目標を考え、地域のために出来ることを探ることだと思っています。また、地域の人とふれあい、貢献するには、自分から優しく話したり、困っていたら助けてあげたりして、もっと町全体が仲良くなれるように、進んで行動することだと思っています。これからは、自分から積極的にあいさつなどを行うことができるようにしたり、相手を思いやる気持ちも考えて話をしたりすることに取り組みたいです。

僕は、周りに気づかひができ、地域の人々が困っていたりしたら助けたりすること出来るのが社会の一員であることだと思っています。

地域の人にあいさつをしたり、笑顔で話したりすることで、地域の人たちとのふれあいができると思います。また、地域で行われる行事の手伝いを積極的にすることで、地域に貢献ができると思います。

これからは、地域で行われる運動会や美化作業などに友達をさそって参加したいです。

自分に責任を持って、社会の一員として行動することだと思います。なせならば、保育園ボランティアをしていて、保育園の先生が子ども達にけがをさせないように声をかけたりして、責任を持って子ども達を預かっているのだからです。

また、地域の方と、行事などを通して協力し合い、日頃からあいさつをし、近所の方と楽しく話をしたり困っているときには助け合ったりすることで、地域に貢献できるのではないかと思います。

これからぜひ自分も今後地域の運動会などの行事に積極的に参加して、地域の人とのふれあいを大切にしていきたいです。

7. 事前と本時に利用したワークシート

- ・【ワークシート】「わたくしたちの生活と進路（平成 26 年度版）」
 - < 4 地域の人たちとのふれあい > ワード版を加工

4 地域の人たちとのふれあい

私たちは地域で多くの人たちとかかわりながら生活しています。

地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう ～地域を知る～

私たちが毎日生活している地域には多くの人々が住み、よりよい町づくりをめざして多くの活動が行われています。例えば、祭り・踊りなどの伝統行事、清掃などの奉仕活動、高齢者との交流会、町内会での防災訓練など、様々なものがあげられます。

みなさんの地域にはどんな活動がありますか。

みんなで考えてみよう



学級で、地域のボランティア活動をたくさんあげてみましょう。
また、それはどのような内容の活動でしょうか。

(メモ：地域で行われている活動の例) ○○夏祭り手伝い

“ヨーヨーすくい”の当日の運営を行う。

4 地域の人たちとのふれあい

私たちは地域で多くの人たちとかかわりながら生活しています。地域の人たちとのふれあいを通して学んだことや感じたことを発表しあい、地域の人たちとふれあう上で心がけたいことについて考えてみましょう。

①地域にはどんな活動や交流の場があるか確認しよう ～活動を振り返る～

活動を振り返り、まとめよう



自分が参加した活動や交流について感じたことや学んだことを、例を参考にして簡単に書きましょう。

活動名	参加して感じたこと・学んだこと
例) <small>さがみがわ</small> 相模川クリーン作戦	<p>(感じたこと) 思った以上に空き缶などが多かった。バーベキューなどの後始末ができていないことがわかった。</p> <p>(学んだこと) 犬の散歩をしているおじさんから「きれいにしてくれて、ありがとう。気持ちよく散歩できるよ。」と声をかけられ、ごみ拾いの大切さに気がついた。また、今度参加しようと思った。</p>
	<p>(感じたこと)</p> <p>(学んだこと)</p>
	<p>(感じたこと)</p> <p>(学んだこと)</p>
	<p>(感じたこと)</p> <p>(学んだこと)</p>

②参加した地域の活動について発表しよう ～体験を語る～

班で発表しよう 友達の発表について質問してみよう



左のページのメモを参考に、自分の活動体験について班になって発表しましょう。
また、友達の発表で興味をもった活動について下の表にメモしましょう。

活動名	印象に残ったこと・学んだこと
() さんの発表 -----	
() さんの発表 -----	
() さんの発表 -----	
() さんの発表 -----	

③地域の人とのふれあい方について考えよう ～自分を振り返る～

自分の考えをまとめてみよう



地域の活動に参加することで、今まで以上に地域の人々が身近になる機会があることを学んだことでしょうか。社会の一員であるということはどのようなことでしょうか。
また、この先、どのように地域の人とふれあい、^{こうけん}貢献できるかを考えてみましょう。